

後期高齢者医療制度のお知らせ

保険料率の見直しについて

●保険料率が変わりました

被保険者の皆さんにお支払いいただく保険料は、2年ごとに定める保険料率をもとに決めることになっています。平成30・31年度の新しい保険料率は、次のとおりです。

●均等割 (被保険者が等しく負担)	平成28・29年度 (年間) 49,809円	→	平成30・31年度 (年間) 50,205円 (396円増)
●所得割 (被保険者の所得に応じて負担)	平成28・29年度 (年間) 10.51%	→	平成30・31年度 (年間) 10.59% (0.08ポイント増)
●賦課限度額 (一年間の保険料の上限度)	平成28・29年度 (年間) 57万円	→	平成30・31年度 (年間) 62万円 (5万円増)

●均等割2割・5割軽減の範囲が見直しされました

●保険料均等割軽減のうち、2割・5割軽減に係る所得判定の基準が見直されました。

平成29年度		平成30年度	
所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33万円+(27万円×世帯の被保険者数)	5割軽減	33万円+(27万円×世帯の被保険者数)	5割軽減
33万円+(49万円×世帯の被保険者数)	2割軽減	33万円+(50万円×世帯の被保険者数)	2割軽減

●所得割の軽減が見直しされました

●平成29年度は、一定の所得以下の方について、所得割が「2割」軽減されていましたが、平成30年度から「軽減なし」へ変更となりました。

●被保険者の被扶養者だった方の軽減割合が見直しされました

●この制度に加入した時、被用者保険の被扶養者だった方の軽減割合が次のとおり見直されました。

平成29年度				平成30年度			
区	分	所得割	均等割	区	分	所得割	均等割
被用者保険の被扶養者だった方		かかりません	7割軽減	被用者保険の被扶養者だった方		かかりません	5割軽減

▶所得の状況により、均等割の軽減割合が9割、または8.5割に該当することがあります。

問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601
 役場健康子ども課保険年金係 ☎482-2935(課直通)

新しい保健師と事業をご紹介します

新人保健師2人が加わり、役場には10人の保健師(健康推進係7人、地域包括支援係3人)が働いています。保健師の仕事とは、乳幼児から高齢者まで幅広い世代の皆さんが病気を予防し、心身とも健康な状態で生活できるようにサポートしています。

先月は地域包括支援係の新しく始まる事業を紹介しました。今回は健康推進係で皆さんにお伝えしたい事業の一部を紹介します。

病気の早期発見・予防

町では、特定健診(身長体重、腹囲、血液検査など)、がん検診(胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮)、肝炎ウイルス検査、エキノコックス症検査、骨粗しょう症検査などの助成を行っています。※保険や年齢等条件がありますので、詳細は町のホームページをご覧ください。か、直接お問い合わせください。

①「40歳無料クーポン」

町では40歳よりすべての検診助成を行っています。「健診デビュー」の年(年度40歳)は最初で最後、検診すべてが無料になるクーポンを発行しています。(※加入保険により一部クーポン内容が異なることがあります)今年度の対象は昭和53年4月1日(昭和54年3月31日生まれの方)で、その方々には3月にクーポンをお送りしています。

②成人肺炎球菌ワクチンの一部助成

肺炎予防のためにワクチンの助成です。4月(平成31年3月)までに65・70・75・80・85・90・95・100歳を迎えられる方が対象です。

子育てを安心して行うために

○4月1日より新しい事業

- ①妊婦体験チケット
4月以降に母子手帳を発行された妊婦さんが対象です。
- 初めての妊娠・出産は不安が大きくなりがちです。町の産後ケア事業を実施する施設(助産院マタニティアイ(釧路町)で、妊娠中のトラブルや疑問について気軽に相談できる昼食付きの妊婦ケア体験チケットを希望者に配布いたします。
- ②産後ケア事業
出産後(産後4か月以内の方が対象)です。
- 産後の身体の回復状態が十分ではない、実家が遠く子育てのサポートが得にくい、母乳育児がうまくいかない、そのような思いを抱えている方!産院マタニティアイでの宿泊やデイケアで助産師さんのサポートを得ることができます。(一部自己負担あり)
- ③産婦健診の助成
4月1日以降に産まれた方が対象です。

産婦健診(1か月健診を含む期間最大

2回まで)を助成します。対象の方には保健師より声掛けさせていただきます。

新人保健師を紹介

☆伊藤 ひかりさん

保健師として働くことになりました。伊藤ひかりです。私は、弟子屈町で生まれ育ちました。地元の皆さんに支えられて、学業やスポーツに励むことができました。保健師として、地域に貢献していきます。「健康であることは楽しい」と思えるような活動をしていきたいです。皆さんが、いつまでも、元気に過ごしていけるように、お手伝いしていきたいと思っています。これから、どうぞ、よろしくお願ひします。

☆渡邊 麻依子さん

釧路町出身の渡邊麻依子です。北見の大学を卒業して、保健師として働くことになりました。弟子屈町は昔から大好きな町です。町に住む皆さんがより健康に、楽しく過ごせるようお手伝いしたいです。初めてで不慣れなところもありますが、仕事を覚えていき、皆さんと関わりながら町の魅力もたくさん知っています。保健師になりたいです。

毎週月曜日に役場相談室で保健師による健康相談も行っていますので、些細なことでも構いません、役場に来られた際にお気軽に声をおかけください。
 □問い合わせ先/役場健康こども課健康推進係 ☎482-2935(課直通)まで。

高次脳機能障がい者の家族のためのミーティングを開催しています。



釧路保健所では、脳外傷友の会コロポックル道東支部釧路地区会と共催で、高次脳機能障がい者の家族のためのミーティングを開催しています。前日までにお申し込みいただき、ご参加ください。
 ▼開催日時/6月20日(水)、8月22日(水)、10月17日(水)、12月19日(水)いずれも13時30分から14時30分
 □お問合せ/釧路保健所健康推進課健康支援係 ☎0154-5825まで。

おわびと訂正

広報てしかが4月号の23ページにて、高齢者肺炎球菌予防接種の自己負担額を誤って記載しました。次のように訂正し、お詫びいたします。
 助成対象の表の自己負担額は、60歳から64歳(厚生労働省が定める条件に該当する方)・65歳・70歳の方は、2千円、75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の方は、千円となります。